

## 55. そにとピンゴ

### 1. ね ら い

グループや活動班で話し合ったり相談をすることを通して、コミュニケーション能力を高め、人間関係を構築し、チームワークづくりに役立ちます。

### 2. 時期・時間

- ・年間を通じて活動可能です。（雨天プログラムとして利用します）
- ・1～2時間

### 3. 準 備

自然の家で貸し出しできる物	利用者と準備する物
ゼッケン 問題カード（ラミネート） バインダー（班に1つずつお願いします） 机・イス（集計時に使用）	鉛筆 時計 チェックカード （必要な分を印刷してお持ち下さい）


### 4. 活動内容

- （1）班編成（1グループ2人～6人程度が良いでしょう。）
- （2）展開例  
 スタートとゴールが必要です。  
 問題カードにある写真の場所を館内の中で見つけます。  
 ピンゴの縦、横、斜めラインがそろえばゴールに戻ります。  
 （クリアのライン数は団体で決めます）
- （3）レベルが2つあります。レベル1は、写真の場所を見つけるだけです。  
 レベル2は、その場所で問題に答えてください。
- （4）センターはマスコットキャラクターの「そにと」です。課題は団体で自由に決めてください。

### 5. 留 意 点

- （1）館内で活動をするため、他の団体の方への配慮を大切にしてください。
- （2）館内ですれちがった方とのあいさつをしましょう。
- （3）食堂内、浴室等にはポイントはありません。

### そにとのプロフィール

愛 称	そにと	鹿	
生年月日	平成15年3月14日		
住 所	奈良県宇陀郡曽爾村太良路1170		
そにと誕生について	国立曽爾青少年自然の家の元ボランティアが生みの親です。（奈良県をイメージする鹿を擬人化し、曽爾高原のシンボルである秋のススキの穂を持っています。） 地元の曽爾小学校の子供たちから名前を募集し、その中から「そにと」と決めました。		
ル ッ ク ス	お気に入りのリュックを背負い、曽爾の山々を元気に駆け回る。		
性 格	こどもが大好きな人なつっこい性格。自然の家のどんな活動にも挑戦するなどチャレンジ精神旺盛。		
趣 味	野外炊飯（カレーライスが得意）		
特 技	曽爾高原を一気に駆け上ることができる。		
好きな食べ物	トマト、ほうれん草		
普段いる場所	曽爾青少年自然の家や曽爾高原。		
リュックの中身	ひみつ。		

